

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	自然災害における心臓血管手術患者の変化と対策
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤克人
研究責任者	金沢医科大学 心臓血管外科学 宮澤 攻
研究参加拒否 申込受付期間	2025年 7月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2026年 3月 31日
対象者	2015年1月~2024年12月までの間に、当院心臓血管外科で手術を受けられた当時成人の方
当該研究の意義・ 目的	感染症と地震は健康への悪影響は明らかである。心疾患は死亡率の重大な要因の1つとなっている。石川県は2020年からCOVID-19パンデミックに襲われ、更に2024年には地震が発生した。重複した天災にみまわれた地域にある本大学での心疾患を外科治療適応の患者さんを10年前の2015年から統計解析し、重複天災の影響を解明する。自然災害で2020年からコロナウイルス感染に、2024年には能登地震に見舞われました。本大学病院はその影響をどう受けてきたかを解析し、今後の自然災害への対応に役立てます。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、金沢医科大学病院で心臓血管手術を受けられた患者さんのデータを収集し、得られた結果から自然災害の心血管疾患への影響を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。2015年から10年間の調査により、上記期間中に得られたカルテ内容を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 情報内容としましては、年齢、性別、手術適応疾患、既往歴、現病歴、入院日数、発生状況、病歴、採血結果、他疾患の治療歴、感染症合併の有無等を解析内容とします。得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。 地域医療学 神田 享勉 内線 22015
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。

試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	ん。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
二次利用について	<p>この研究で集められたデータや試料は将来他の研究などに使われる可能性があります。その場合でも研究について倫理審査委員会の審査を受け、学長等の許可を得た後、使用することをホームページにて告知させていただいたうえで使用させていただきます。金沢医科大学で実施されている研究については、下記のホームページより確認することが出来ます。</p> <p>実施中の臨床研究https://www.kanazawa-med.ac.jp/~tiken/patient/clinical.html</p> 
問合せ先	<p>その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。</p> <p>金沢医科大学 地域医療学 神田 享勉 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211内線（22015）</p>

作成日：2025年5月15日